

鹿兒島縣熊毛郡の熱帶果樹

出 田 正 夫

農林省農事試驗場種子島試驗地

熊毛郡は種子島屋久島の2島よりなり、日本の最南端で氣候溫暖、海岸地方には無霜地帯が多いから相當に熱帶果樹が導入されている。その内有望な2~3につき述べる。

1. 椪柑 *Citrus reticulata* Blanco

椪柑は當地方に於て熱帶果樹の内園として企業的に栽培されている唯一のものである。屋久島の南端下屋

久村尾の間を中心として、昭和22年度約40町歩栽培されていたが、その後急に増加している。

當地の椪柑には小葉系と大葉系の2種があり、前者は耐寒性強く樹性強健多産であるが、果實は小形酸味が強い。後者は耐寒性弱く樹勢も強健でないが、果形大甘味に富み品質優良であるが、管理に手数を多く要するので現在増植されているのは小葉系が多い。

椪柑の砧木にはキコクを用いているが接着部の癒着が充分に行はれないので、そのまま放任すると數年後には樹勢衰へ遂に枯死する。故に現在では定植數年後に椪柑砧を根接している。

2. バナナ *Musa*

各地の農家の庭先等に放任的に植えられているに過ぎない。系統は餘り明かでないが、在來の島系と小笠原島より導入したと云はれている小笠原系に分けられている。島系は着果が比較的粗であり、滋味多く甘味に乏しい。小笠原系は着果が密で少々甘味が多いが、何れも品質が不良である。

3. アボカド *Persea*

新大陸の西印度メキシコ原産で、果形は洋梨形をなし、外皮は紫綠色乃至紫色で美麗である。果實は極めて脂肪に富み、果樹類ではオリーブ以外これに及ぶものはない。種子島中種子町にハワイより入れられたものがあり、開花結實すると云ふ。將來有望な熱帯果樹であるが、所謂バター臭い點がある。

4. クダモノトケイソウ

Passiflora edulis Sims

蔓性の三深裂掌狀の葉を有し果形は球又は卵圓形で熟すると褐紫色となる。果實は生食又はシラツプを作り、芳香を有し美味である。耐寒性が強く數回の降霜にも充分耐へ當地方で良好なる生育を示すので將來有望と考へられる。

5. リウガン *Euphoria Longana Lam*

常綠喬木で葉は數對の小葉を有する複葉をなし、小葉は橢圓形乃至披針形である。果實は小形球狀をなし、中に1箇の種子があり、それを取りまいて假種皮は甘味に富む。下屋久村麥生小學校々庭に樹高5~6mのものがあり、年々良く結實している。